

## 5 今年度の重点課題（学校アクションプラン）

令和6年度 伏木高等学校アクションプラン - 1 (1) -					
重点項目	学習活動(学習指導)				
重点課題	主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の推進				
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本が定着していないことから、学習に対して自信を持ってない生徒が少ない。「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を通して、学力がついたという実感を与えたい。</li> <li>ICT 機器を用いるなど、分かりやすい授業を心がけているが、提示された内容をノートに書き写すことに終始し、自分の考えを発表することを躊躇する生徒が多い。</li> </ul>				
達成目標	<table border="1"> <tr> <td>① 目標をもって授業に臨み、主体的に取り組むことで学力がついたと自己評価する生徒の割合</td> <td>② 互見授業に年間3回以上参加し、授業改善や生徒理解につながったと感じる教員の割合</td> </tr> <tr> <td>60%以上</td> <td>70%以上</td> </tr> </table>	① 目標をもって授業に臨み、主体的に取り組むことで学力がついたと自己評価する生徒の割合	② 互見授業に年間3回以上参加し、授業改善や生徒理解につながったと感じる教員の割合	60%以上	70%以上
① 目標をもって授業に臨み、主体的に取り組むことで学力がついたと自己評価する生徒の割合	② 互見授業に年間3回以上参加し、授業改善や生徒理解につながったと感じる教員の割合				
60%以上	70%以上				
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT 機器やアクティブ・ラーニングの手法を取り入れて、生徒が目標をもって授業に参加し、主体的に学ぶ姿勢を育てる。</li> <li>「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導法の研究のため、2週間の互見授業期間を年に2回設定し、相互評価や意見交換を行うことで授業改善を行う。</li> </ul>				

〈評価基準〉 A：達成した B：ほぼ達成した C：あまり達成できなかった D：達成できなかった

令和6年度 伏木高等学校アクションプラン - 1 (2) -							
重点項目	学習活動(国際理解教育)						
重点課題	国際交流活動の推進						
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流活動に必要な英語の基礎力を身につけるため、授業の他に本校独自のSETプログラム（毎朝5分の英語放送）を行っている。</li> <li>第2外国語として学んでいる、中国語、韓国語、ロシア語を活かし、友好校との交流を促進し、国内・海外研修を充実したものとする。</li> </ul>						
達成目標	<table border="1"> <tr> <td>① SETプログラムに積極的に取り組む。</td> <td>③ 国際交流活動に積極的に取り組み、充実感を得る。</td> </tr> <tr> <td>② 第2外国語の学習に積極的に取り組む。</td> <td>(感想より)</td> </tr> <tr> <td>それぞれ80%以上</td> <td></td> </tr> </table>	① SETプログラムに積極的に取り組む。	③ 国際交流活動に積極的に取り組み、充実感を得る。	② 第2外国語の学習に積極的に取り組む。	(感想より)	それぞれ80%以上	
① SETプログラムに積極的に取り組む。	③ 国際交流活動に積極的に取り組み、充実感を得る。						
② 第2外国語の学習に積極的に取り組む。	(感想より)						
それぞれ80%以上							
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>SETプログラムへの生徒全員参加の取り組み。</li> <li>海外語学研修の実施の持続可能な取り組みに向けての努力と工夫。</li> <li>姉妹校・友好校との関係継続のためのオンライン交流の促進。</li> <li>受入れにともなうホームステイの方向性の確認。</li> <li>効果的な情報発信への模索。（学校HPなど）</li> </ul>						

〈評価基準〉 A：達成した B：ほぼ達成した C：あまり達成できなかった D：達成できなかった

重点項目	学校生活(生徒指導、保健衛生)	
重点課題	基本的な生活習慣の定着とコンプライアンスの徹底、環境美化と健康への意識向上	
現 状	<p>【基本的な生活習慣の定着】</p> <p>基本的な生活習慣の定着とコンプライアンスの徹底を目指し、授業、生徒会活動、学校行事、部活動など学校生活のあらゆる機会を通して指導している。制服の着こなしは概ね良好であるが、挨拶に躊躇している生徒もみられる。</p> <p>【環境美化と健康への意識向上】</p> <p>環境美化活動への意欲的な参加や取り組みについて生徒の意識は高まっており今後も継続的に活動を行っていききたい。学校生活を健やかに送るため、基本的な生活習慣の確立を目指して生活の中で食事、運動、睡眠休養など健康への意識を高めていきたい。</p>	
達成目標	① 生活全般におけるモラル意識の向上	② 清掃など環境美化活動へ意欲的に参加したという生徒の増加
	95%以上	③ 学校生活の中で健康への意識が向上したという生徒の増加
方 策	<p>【モラル意識の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活調査を年間2回実施し、現状の把握に努め、個人面接やHR、全校・学年集会において生活習慣の改善の啓発に努める。</li> <li>保護者に理解と協力を得ながら、全教職員が粘り強く指導に取り組む。</li> </ul> <p>【環境美化と健康への意識向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒対象にアンケートを実施し、清掃活動の取り組み状況を把握する。美化週間などの活動を通して、環境美化活動やゴミ捨てマナーの意識付けを図る。</li> <li>食事、運動、睡眠休養など生徒の生活習慣の実態を把握し、健康的な学校生活を送れるよう保健委員会など生徒主体の活動を通して意識の向上に取り組む。</li> </ul>	

(評価基準) A:達成した B:ほぼ達成した C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

重点項目	進路支援(進路指導)	
重点課題	進路目標の明確化と進路実現	
現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の適性に応じた進路目標を抱くことができるように、進路に関する情報提供の機会を多く持ち、個々に寄り添った面談を重ねるように努めている。</li> <li>進路目標の決定を早期に行うことにより、各自の課題を明確に把握し、日々の学習に対するモチベーションの向上に努めている。</li> </ul>	
達成目標	① 2年次で経験するインターンシップやオープンキャンパスなどに積極的な参加ができた生徒の割合	② 第3学年の進路決定について、満足のいく進路実現ができた生徒の割合
	80%以上	90%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路関係行事、総合的な探究の時間等を利用し、進路意識を高め、早期に進路目標を明確にさせるよう努める。</li> <li>2年次に行うインターンシップやオープンキャンパスなどへの参加を、進路選択の貴重な体験の場として位置づける。積極的かつ意欲的な参加を通して、具体的な目標へと結びつけることができるようサポートに努める。終了後は、レポート作成やプレゼンテーションを行うことを通して、生徒同士が多くの情報を共有し、互いに刺激し合いながら自己の適性を把握し進路意識の向上を図る。</li> <li>面談を重ねることで、現実を客観的に把握し、将来にむけての課題を明確にさせる。</li> </ul>	

(評価基準) A:達成した B:ほぼ達成した C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

重点項目	特別活動(地域交流活動と読書指導)	
重点課題	地域交流活動の活性化と読書教育の充実	
現 状	<p>【地域交流活動の活性化】</p> <p>本校では地域交流活動として地域の方々と関わりながら行うボランティア活動などを数多く実施しており、生徒の成長を育んでいる重要な活動の一つとなっている。多くの学びや体験を求め、交流活動に意欲的に参加する生徒を育てたい。</p> <p>【読書教育の充実】</p> <p>本校生徒は読書体験が少なく、その効用や楽しさを経験していない人が多い。図書委員会の活動を活発に行い「BOOK TALK」や「図書だより」等の広報活動を通じて、落ち着いて積極的に読書に親しむことができる環境を整えたい。</p>	
達成目標	① 生徒が地域交流活動に参加して充実感を感じ、意義ある活動と捉える。(事後アンケートで調査)	② 読書活動に積極的に参加できた生徒の割合 70%以上(事後アンケートで調査)
方 策	<p>【地域交流活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動への参加を積極的に呼びかけ、例年以上の参加率を目指す。また、地域活動の中で、生徒が地域の課題に気付き、自分たちでできることを見つけ、それらに自ら取り組んでいけるようサポートする。</li> </ul> <p>【読書教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生への図書館オリエンテーションの実施と図書館の読書コーナーの内容や展示の仕方を工夫したり、図書委員会で図書館の利用を促進するための企画をしたり、広報活動を行ったりする。</li> </ul>	

〈評価基準〉 A：達成した B：ほぼ達成した C：あまり達成できなかった D：達成できなかった